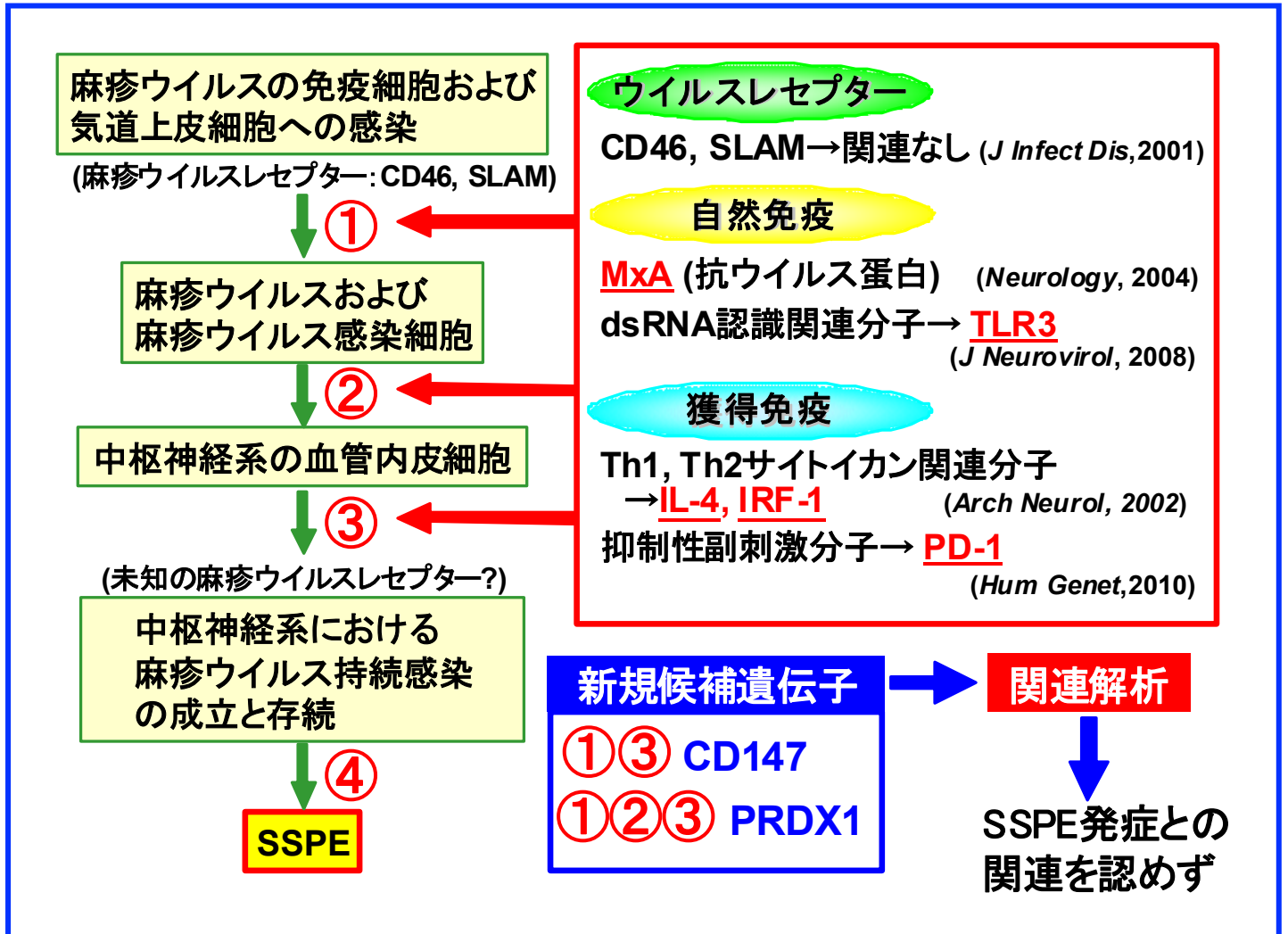


SSPEにおける疾患感受性候補遺伝子の検討

研究分担者: 産業医科大学小児科 楠原浩一

(共同研究者: 九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野 石崎義人, 鳥巢浩幸, 原 寿郎)



解説

1. これまで私たちは、遺伝子多型を用いた関連解析により、自然免疫に関わる遺伝子の中でMxAとTLR3、獲得免疫に関わる遺伝子の中でIL-4、IRF-1とPD-1のバリエーションがSSPEの発症に関与していることを報告してきた。
2. 今回、上皮細胞において麻疹ウイルス(MeV)の機能的侵入レセプターとして働いているCD147とMeV RNAの効率的な転写とMeVの複製に必要な細胞因子であるperoxiredoxin 1 (PRDX1)を新規候補遺伝子として関連解析を行ったが、SSPEとの関連を認めなかった。